

敦賀発電所2号炉
ボーリング柱状図の記事欄に係るご指摘への回答
補足説明資料6
総点検の過程で確認した誤記

令和2年6月4日
日本原子力発電株式会社

余白

補足説明資料6 総点検の過程で確認した誤記

本資料は、総点検の過程において確認した「誤記」のうち、最新の審査資料※上にある「誤記」をまとめたものである。

※第833回審査会合資料（令和2年2月7日）
参考資料3 ボーリング柱状図・コア写真

なお、本資料の「誤記」は以下の資料から抽出した。

- ・補足説明資料2 総点検結果(2) ①ボーリング柱状図記事欄の比較
- ・補足説明資料5 総点検結果(2) ②ボーリング柱状図記事欄以外の比較

余白

目次

1. ボーリング柱状図記事欄の誤記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
2. ボーリング柱状図記事欄以外の誤記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

余白

1. ボーリング柱状図記事欄の誤記

No.	補足2の頁数	ボーリング孔名	補足2・審査資料 (令和2年2月7日)の 該当深度		項目	記事内容	
			上端深度	下端深度		誤	正
1	補足2-1-6	H24-D1-2	21.50	23.18	その他	~, 角礫状を呈する。	~, 岩片~短柱状を呈する。
2	補足2-6-21	H27-B-4	140.00	141.42	その他	記事全体	(削除)
3	補足2-7-8	H19-No.2	44.90	45.75	見かけの傾斜 (下)	40°	50°
4	補足2-7-15	H19-No.2	141.70	169.30	その他	幅60~130mm	幅60~130cm
5	補足2-7-16	H19-No.2	147.04	147.48	見かけの傾斜 (下)	34°	38°
6	補足2-7-19	H19-No.2	169.30	202.87	見かけの傾斜 (上)	5° ~55°	5° ~50°
7	補足2-8-6	H19-No.14	38.80	40.57	その他	割れ目に沿って流入粘土を挟む。	割れ目に沿って粘土を挟む。
8	補足2-8-8	H19-No.14	52.25	52.78	深度	52.25~52.78m	52.75~52.78m
9	補足2-8-8	H19-No.14	58.11	58.44	深度	58.11~58.44m	58.11~58.48m
10	補足2-8-10	H19-No.14	66.90	68.11	見かけの傾斜 (上)	40°	不明
11	補足2-11-3	H24-D1-1	4.33	5.05	その他	径5~30mmの花崗斑岩の硬質礫を含む。	径2~80mmの垂円~垂角礫を含む。
12	補足2-11-17	H24-D1-1	99.68	99.71	見かけの傾斜	上端境界の傾斜は65° である。	下端境界の傾斜は65° である。

No.	補足2の頁数	ボーリング孔名	補足2・審査資料 (令和2年2月7日)の 該当深度		項目	記事内容	
			上端深度	下端深度		誤	正
13	補足2-12-21	H27-B-1	74.36	74.50	見かけの傾斜 (下)	30°	不明
14	補足2-12-22	H27-B-1	75.57	76.00	見かけの傾斜 (下)	68°	不明
15	補足2-13-12	H27-B-2	48.08	48.12	見かけの傾斜 (上)	56°	53°
					見かけの傾斜 (下)	53°	56°
16	補足2-13-18	H27-B-2	68.02	68.06	見かけの傾斜 (上)	41°	40°
					見かけの傾斜 (下)	20° ~40°	30°
17	補足2-14-14	H19-No.4	100.21	100.75	その他	浅黄色を呈し	淡黄色を呈し
18	補足2-14-23	H19-No.4	181.50	182.38	深度	181.50~182.38	181.50~182.38m
19	補足2-15-6	H19-No.12	36.35	36.58	その他	(記載なし)	上盤境界の傾斜は14° , 下盤境界の傾斜は32° である。
20	補足2-15-7	H19-No.12	45.20	45.50	その他	明褐色を呈し, ~	明褐灰色を呈し, ~
21	補足2-15-8	H19-No.12	57.88	58.41	その他	上端境界に幅3mmの~	上端境界に幅5mmの~
22	補足2-15-17	H19-No.12	156.70	184.00	深度	156.70~184.00m	156.70~172.87m
23	補足2-15-19	H19-No.12	(173.95)	(179.25)	その他	(記載なし)	173.95~179.25m ・花崗斑岩である。

No.	補足2の頁数	ボーリング孔名	補足2・審査資料 (令和2年2月7日)の 該当深度		項目	記事内容	
			上端深度	下端深度		誤	正
24	補足2-15-20	H19-No.12	184.00	250.00	深度	184.00～250.00m	181.10～250.00m
25	補足2-19-8	H24-B11-1	42.34		深度	42.34m	42.64m
26	補足2-19-12	H24-B11-1	60.36	60.60	見かけの傾斜 (下)	50°	45°
27	補足2-19-14	H24-B11-1	72.39	72.63	その他	記事全体	(削除)
28	補足2-19-19	H24-B11-1	99.64	100.46	深度	99.64～100.46m	99.94～100.46m
29	補足2-19-23	H24-B11-1	131.04	131.90	その他	傾斜40°～50°	傾斜40°～60°
30	補足2-20-12	H24-B8-21	80.76		深度	80.76m	80.76～81.03m
31	補足2-23-16	H19-No.16	135.00	136.36	深度	135.00～136.63m	135.00～136.36m
32	補足2-23-17	H19-No.16	154.74	154.81	見かけの傾斜 (上)	30°	60°
33	補足2-24-8	H19-No.17	66.72	67.04	深度	66.72～67.04m	66.62～67.04m
34	補足2-26-3	H19-No.8	0.00	0.42	深度	0.00～0.42m	0.00～1.34m
35	補足2-26-3	H19-No.8	0.42	2.09	深度	0.42～2.09m	1.34～2.09m
36	補足2-26-15	H19-No.8	131.65	136.53	その他	安山岩である。	アプライトである。

No.	補足2の頁数	ボーリング孔名	補足2・審査資料 (令和2年2月7日)の 該当深度		項目	記事内容	
			上端深度	下端深度		誤	正
37	補足2-27-3	H20-①-2	0.00	0.36	深度	0.00～0.36m	0.08～0.36m
38	補足2-27-3	H20-①-2	3.93	5.59	深度	3.93～5.59m	3.93～4.42m
39	補足2-27-6	H20-①-2	30.66	30.11	深度	30.66～30.11m	30.66～32.11m
40	補足2-28-4	H20-①-1	13.72	13.80	その他	灰褐色を呈し、～	褐灰色を呈し、～
41	補足2-40-3	H20-④-2	1.60	16.68	深度	1.60～16.68m	1.60～16.58m
42	補足2-40-5	H20-④-2	27.63	28.40	深度	27.63～28.40m	27.63～28.46m
43	補足2-42-3	H20-④-5	1.00	65.00	その他	原岩組織が不明瞭である。	(削除)
44	補足2-42-3	H20-④-5	8.75	9.72	深度	8.75～9.72m	8.57～9.72m
45	補足2-43-5	H19-No.7	43.84	45.73	深度	43.84～45.73m	43.84～45.37m
46	補足2-45-4	H24-B8-29	21.08	21.27	見かけの傾斜 (下)	70°	65°
47	補足2-48-15	H19-No.18	122.16	122.35	見かけの傾斜 (下)	66°	41°
48	補足2-57-9	H27-Br-5	66.25	67.40	その他	硬度の割れ目が発達する。	高角度の割れ目が発達する。
49	補足2-59-3	H27-Br-12	7.70	10.35	その他	中粒砂を主体とする。	中粒砂及び粗粒砂を主体とする。

No.	補足2の頁数	ボーリング孔名	補足2・審査資料 (令和2年2月7日)の 該当深度		項目	記事内容	
			上端深度	下端深度		誤	正
50	補足2-59-10	H27-Br-12	74.44	80.10	深度	74.44～80.10m	74.44～76.78m
51	補足2-60-3	H19-No.10	5.62	120.00	深度	5.62～120.00m	5.62～115.15m
52	補足2-60-4	H19-No.10	25.59	25.92	深度	25.59～25.92m	25.59m, 25.92m
53	補足2-61-6	H19-No.5	33.43	34.25	その他	シルト混じり砂である。	シルト混じり砂礫である。
54	補足2-61-8	H19-No.5	52.00	54.00	深度	52.00～54.00m	52.24～54.16m
55	補足2-63-4	H24-B8-15	24.26 24.61	28.93 25.03	深度	24.26～28.93m 24.61～25.03m	24.26～25.03m
56	補足2-63-8	H24-B8-15	51.12	70.00	その他	柱状を呈する	(削除)
57	補足2-65-8	H24-B8-35	(32.55)	(32.65)	その他	(記載なし)	32.55～32.65m ・スライム
58	補足2-66-6	H24-B8-36	30.00	30.36	見かけの傾斜 (下)	下端境界の傾斜は60°である。	(削除)

2. ボーリング柱状図記事欄以外の誤記

No.	頁	ボーリング孔名	内 容		
			対象箇所	誤	正
1	38,39 52~57 補足5- 42,43 60,61 46,47	H19-No.17	標高(m)	65.46~-125.54	66.30~-106.80
2	補足5- 46,47	H19-No.17	岩種区分	花崗岩	黒雲母花崗岩
3	補足5- 258,259	H20-④-1	柱状図	模様が異なる。	
4	補足5- 468,469	H24-B8-35	標高(m)他	コア欠の情報記載なし	コア欠の情報記載あり
5	補足5- 790,791	H24-B11-2	コア採取率(%)	標尺123m以下数値, <u>グラフ</u> 記載なし	標尺123m以下数値, <u>グラフ</u> 記載あり

下線部: 令和2年5月13日提出の資料から誤記を修正